

なとり・いわぬま商工会だより



第55号

Wing's

2023.1.1



地元企業応援事業「青年部的地元愛 岩沼応援オータムフェスタ」

名取市商工会

会員数 1,059名
(令和4年12月1日現在)

名取市増田字柳田243

TEL 022-382-3236 FAX 022-382-3406

メールアドレス

natori1@io.ocn.ne.jp

ホームページ

http://natori.in-shoko.com/



岩沼市商工会

会員数 725名
(令和4年12月1日現在)

岩沼市中央二丁目5-25

TEL 0223-22-2526 FAX 0223-22-2049

メールアドレス

info@iwanuma-sci.or.jp

ホームページ

http://iwanuma-sci.or.jp/



「地域経済の活性化・中心市街地の賑わいづくりを目指して!」



新年あけましておめでとうございます。会員の皆様には、日頃より、商工会事務に際しまして多大なるご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の終

セツ、四億二千万円分の商品券の販売を行い、地域生活者の応援と地域経済の活性化に取り組んでいます。

更に、今年十月に導入されるインボイス制度（消費税の仕入税額控除の適用を受ける為の適格請求書発行事業者としての登録制度）の周知や創業予定者に対するセミナー等を開催して参りました。

息が見えない状況が続いている中、昨年二月に始まつたロシアによるウクライナ侵攻・円安・原油高・原材料の高騰等厳しい状況が続いております。

急激な円安は、消費者マインドの低下に繋り、又、中小・小規模事業者にとつては更なるコスト高に繋がるものと懸念されておりますが、一方で円安は、マイナス面だけでなく、インバウンド需要の回復による景気の押し上げが見込まれております。

名取市においては、種々の規制が設けられた中、第三十七回などり夏まつりを三年ぶり、会場を開港に戻して十二年ぶりの開催となり大勢の来場者をお迎えすることができ、などり秋まつりにおいても、三年ぶりに名取市体育館を会場に開催し、大勢のお客様に楽しんで頂きました。

商工会では、名取市の協力のもと、昨年に引き続き地域応援ブレミアム商品券（四割増）を六万

『笑顔があふれる年に』



A portrait of a middle-aged man with short dark hair, wearing glasses, a white shirt, and a red patterned tie. He is smiling and looking towards the camera.

とと謹んでお慶び申し上げます。
昨年は、新型コロナウイルス感染症対応に加え、ロシアによるウクライナへの侵攻、急激な円安による物価高騰など、暗いニュースも多かつたよう思います。しかしその中でも、名取の夏の風物詩である、などり夏まつりが

名取市長
山田司郎

十二年ぶりに閑上地区で開催されました。色とりどりの花火が、開

上の 大空に 大輪の 花を 咲かせ、そ
の迫力と 美しさは、多くの方々の
心に 刻まれたこと 思います。

さて、本市では、子育て教育再生支援都市を目指し取り組みを進めており、昨年十月から、子ども医療費の無償化を高校三年生まで拡大し、本年は学校給食費の段階的な無償化拡充に向け調整を図ってまいります。

また、ふるさと納税返礼品企画では、今年一月の仙台空港発着フ

区の復興整備が完了した事で、中市街地の活性化に皆さんの関心が向いてきた事から、「名取市駅東地区にぎわい再生計画」に基づき

ライトに、市内在住の小学生五十人を招待し、ふるさとを知つていてただくイベントを予定しております。

次に、経済面では、名取市中小企業・小規模企業振興条例に基づき、地域の経済、雇用、生活を支える重要な存在である中小企業小規模企業の振興を図るため、名取市商工会と連携を密にし、会員の皆さまや関係者のご意見、ご協力をいただきながら引き続き市内企業を支援してまいります。また、空き店舗、空き家等を有効活用した起業支援の拡充や地域活性化による新商品事業についても継続してまいります。

まちづくりについては、愛島台の産業・住宅地の開発に引き続き取り組むほか、飯野坂東部土地地区画整理事業は、令和七年度完了に向けて順調に進んでおり、地域振興に大きく寄与するものと期待されています。

また、その他の地区においても組合施行の土地区画整理事業が計画されており、仙台都市圏の土地活用の需要に対応した新たなまちづくりを進めてまいります。

るさとなどり」の実現に向けて、各種施策を進めてまいりますので、引き続き市政運営へのご理解・ご協力をよろしくお願い申上げます。

賀
正

監理事佐藤圭太監理事佐藤亮太監理事佐藤直明監理事佐藤雅和監理事佐藤勇和監理事佐藤輝和監理事佐藤弘和監理事佐藤明和監理事佐藤哉和監理事佐藤廣和監理事佐藤雄次和監理事佐藤昭一和監理事佐藤昭和監理事佐藤光和監理事佐藤昌和監理事佐藤信和監理事佐藤樹和監理事佐藤樹和監理事佐藤亮和監理事佐藤の和監理事佐藤英和監理事佐藤宏和監理事佐藤幸和監理事佐藤毅和監理事佐藤利和監理事佐藤仁和監理事佐藤誠和監理事佐藤忠和監理事佐藤浩和監理事佐藤智哲

「ポストコロナ時代における地域経済の活性化に向けて」

岩沼市商工会 会長 大友 浩幸



明けまして
おめでとうご
ざいます。

会員の皆様

新型コロナウイルス感染症が国内ではじめて確認されてから三年が経過しましたが、新たな変異株の出現等により依然として警戒が必要な状況であり、今冬はインフルエンザと同時流行も懸念されています。

更には「ロシアによるウクライナ侵攻は世界経済を混乱させる原因の一つとなつておる、この影響により国外からの物資の供給面が不安定となり、国際商品・金融市場の不確実性が大きく増していきます。コロナも含めた複合的な要因により、原油を始めとしたエネルギー・原材料、穀物等の国際価格の高騰の他、円安による影響もあり疲弊した状況に追い打ちをかけ、コロナ以前の水準への回復は昨年に引き続き見通せない状況になります。

本会では、この様な状況下で県、岩沼市の各種支援策の周知や支援を行つてゐる他、昨年度に引き続き「岩沼市地元応援割増商品券」を販売した他、商業部会においては「コンチャンの倍返しスタン



A professional portrait of a middle-aged man with dark hair, wearing a dark suit, white shirt, and patterned tie. He is smiling slightly and looking towards the camera.

『「住みたいまち・行ってみたいまち岩沼」の実現を目指して

岩沼市長
佐藤淳

このような状況を踏まえ、岩沼市では、これまで事業継続応援金や割増商品券販売事業等を通じて各種事業者への継続的な支援を行い、昨年十一月には、運送事業者等を対象とした燃料費高騰支援策支援金を創設しております。また、商工会の皆様には、これらの支援策の実施に当たりご協力をいたただ

業所への巡回訪問については難しい状況が続いている為、会員事業所への情報提供については定期便やホームページによりタイムリーに発信して参りました。

する事業を中心には会員に寄り添つて事業展開を行つて参りますので、本年もご支援、ご協力をお願ひ申し上げます。

「ソプラリー」を三年振りに復活、青年部においても「青年部の地元活性化に努めました。一方で本会の基盤となる会員事務局を引き続き開催し、地域商工業の

ポストコロナ時代における販路開拓や第三者承継を含む事業承継支援、自然災害等に備えたリスクマネジメントなど、中小企業・小規模事業者の新たな支援ニーズに対し、伴走支援を通じて的確に応えしていくことが求められており、本会は唯一無二の地域総合経済団体として、中小企業・小規模事業者の経営安定や経営改善をはじめと

の国際線運航が再開される予定となり、今後、空港需要の高まりと交流人口の増加が期待されます。

賀
正



ふるさと名取秋まつりを3年ぶりに開催!!



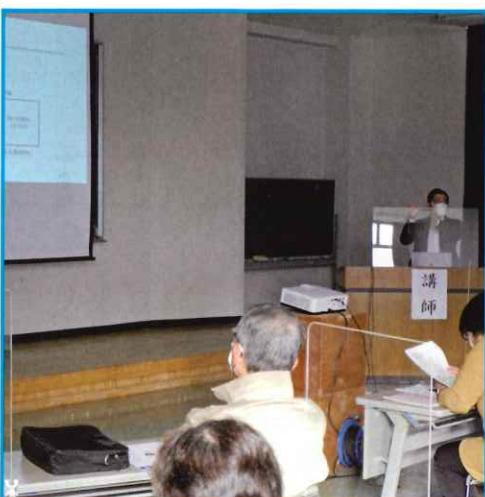
十一月三日（木・文化の日）ふるさと名取秋まつりが三年振りに名取市市民体育館を会場に開催されました。新型コロナウイルス感染症拡大の予防策として、体育館内の催事やフリーマーケット等が残念ながら実施できませんでしたが久しぶりの開催で楽しみに待っていた多くの市民が会場を埋め尽くしました。

体育館入口前を特設ステージとして、闘上太鼓の勇壮な演奏やチアサークルの華麗なダンスをはじめ、午前と午後に行われた建設職組合の上棟式では、我先にと餅やお菓子を拾って楽しむ市民も大勢いました。

出店エリアでは、産直野菜や姉妹都市上山市・新宮市の美味しい特産品の販売等秋の味覚が楽しめる出店が多く並び、笹かまぼこの炭火焼体験、働く車コーナーや自衛隊の特殊車両展示もあり、見て食べて楽しめる一日となりました。

商工会も多くの企業様から協賛いただき、ラッキー抽選商品交換会を実施しました。ご協賛いただきました企業の皆様、ありがとうございました。

免税事業者向け インボイス制度セミナーを開催!



名取市商工会では十月二十日（木）に、税理士・塩野貴之氏を講師に迎え、免税事業者向けのインボイス制度セミナーを開催し、二十五名が出席しました。

令和五年十月一日から導入されるインボイス制度は消費税の課税事業者にも免税事業者にも大きな影響が見込まれるため、制度を正しく理解し早めに準備が必要なことから免税事業者向けてにインボイス制度の概要や留意事項、今のタイミングで確認しておいたほうが良いポイントなどを分かりやすく説明をいただき、出席者はメモを取りながら自社の状況に応じた対策など、塩野氏の講義に熱心に聞き入っていました。



今年は当選本数を八千本にして、その場で使えるお買物・お食事券や参加店独自の賞品を提供するなど消費者に喜んでもらえる事業を展開し、消費者とコミュニケーションを図りながらリピーターの醸成に繋がる事業となりました。

**【一年間の感謝を込めて！
地域応援歳末大売出しを
実施しました！】**

♪夢の実現へ第一歩!! 「創業セミナー」を開催♪



名取市商工会では、創業予定者や事業を初めて五年未満の方、経営を新たに学びたい方を中心、「創業セミナー」を十一月十三日(日)・二十日(日)の二日間開催し、二十二名が受講しました。

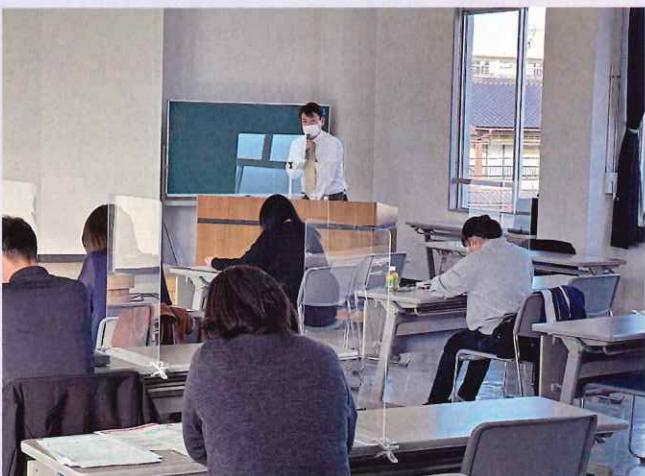
「財務」は株日本政策金融公庫仙台支店の吉田融資課長、「経営」「販路開拓」「人材育成」は、経営デザイナー・中小企業診断士 三浦宗昭氏を講師に迎え、今後必要となる経営の基本的な考え方、創業(経営)計画の立て方等について学びました。

創業は決して簡単なことではありませんが、計画策定をしつかり行うことで新しいビジネスに挑戦するための方法や事業コンセプトが決まり、開業後の事業経営において重要なものとなります。

名取市商工会では創業支援を重要な事業として位置付けており、受講者の創業に向けた伴走型支援を引き続き実施して参ります。

十一月二十一日(月)仙台南税務署の工藤審理専門官を講師として、インボイス制度セミナーと青色申告決算説会を開催しました。インボイス制度を理解するために、消費税の基本的な仕組みから始まり、インボイス制度の概要や売手・買手の留意点から登録方法などわかりやすく説明をいただき、登録する事業者は早めに登録をしてほしいと説明がありました。

引き続き、個人事業者向けの青色申告の決算の仕方について、決算の手順から諸帳簿・必要経費の整理・減価償却費の計算方法などを学び、受講者のスキルアップに繋がる事業となりました。



インボイス制度&青色申告 決算説明会を開催しました

新型コロナウイルス感染症緊急経済対策 名取地域応援プレミアム商品券を販売しました

名取市商工会では、新型コロナウイルス感染症の長期化と原油価格・物価高騰の影響により冷え込んだ消費活動の促進及び消費者生活の負担軽減を図るため、市内参加加盟店で使用できるプレミアム付商品券(五千円で七千円分(四割増)、六万シート)を購入応募方式で市内五ヶ所の販売店にご協力いただき、十一月十六日(金)～十八日(日)の三日間と、申込したものとの交換に来れなかつた市民のために十二月二十日(火)～二十三日(金)まで名取市商工会で販売しました。

今年度取扱店舗は二四八店(その他、イオンテナント一七四店)が加盟しており、既に各加盟店で多くの商品券が使用され経済効果が図られています。

商品券の使用期間は令和五年三月十五日(水)まで、例年と換金方法も違っていますので、お間違いがないよう換金手続きをお願いします。

商品券販売にご協力いただきましたイトーチェーンフレーズガーデンゆりあげ食彩館様、みやぎ生活協同組合名取西店様、スーパービバホーム新名取店様、ホーミーセンタームサシ名取店様、イオンモール名取様、ご協力ありがとうございました。

地元企業応援事業

「青年部的地元愛 岩沼応援オータムフェスタ」を開催！

10月29日(土)、金蛇水神社を会場に、地元企業応援事業(主催:岩沼市商工会、主管:岩沼市商工会青年部)を開催しました。

本事業は、昨年10月に開催した「青年部的地元愛 岩沼応援ハロウインフェスタ」に引き続き、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により売上が減少している宮城県内商工業者を応援するとともに宮城県及び岩沼市の魅力を再発見・発信し、コミュニティの醸成並びに岩沼市の地域活性化に資する目的で、金蛇水神社、三色吉町内会よりご協力頂き、企画しました。

午前10時より開会し、ステージ会場では、岩沼小学校金管バンドによる演奏でおーブニングを飾り、地元岩沼で活動しているアーティストや団体、三色吉町内会企画による生ライブ、ダンスパフォーマンス、楽器演奏、マジックショーが披露されました。また、ご来場の子ども達を対象としたbingoゲーム大会では岩沼市・佐藤淳一市長、マスクottキャラクターの岩沼係長にご参加頂き、任天堂Switch本体やソフト、神戸牛(霜降りカルビ焼肉用)、折りたたみ自転車の他、三色吉町内会・金蛇水神社より協賛のお米60kgなど合計22個の豪華賞品が当選者へ贈呈され、当たらなかつた方には、参加賞としてお菓子の詰め合わせセットを振りました。出店会場では、市内の事業所や活動団体による味自慢の飲食・物販ブースが15ブース並び、高所作業車・燃料電池自動車の展示等、会場は大いに盛り上がりを見せっていました。

SandoTerrace内の展示ギャラリーにおいては、岩沼市在住のアーティストによる絵画展を開催しました。動物の骨格や筋肉、動物の行動について研究を続け、制作活動しているシートン大友氏、カラフルな色合いが特徴の絵を描く自閉症の叶煌大氏による絵画が展示されました。

当日は、天候にも恵まれ、来場者の方が「岩沼」の良さを認識して楽しんで頂けた良い機会となり、大盛況の下1,800人の多くの来場者で賑わいました。

本事業の開催に向けて、コロナ禍での開催判断や感染対策、会場選定等考慮する点が沢山あり、何度も実行委員会を開催し、ご協力頂いた金蛇水神社、三色吉町内会の方と話し合いを重ねながら、準備から当日まで進めて参りました。

今後も岩沼を盛り上げるため、地域のためになる活動を実施していく、青年部と地域との『絆』をさらに深め、地域活性化に貢献して参りたいと思います。



【開会挨拶を述べる大友会長・相原青年部長】



【岩沼市 佐藤市長ご挨拶】



【ステージ会場の様子】



【出店会場の様子】

【シートン大友氏・叶煌大氏絵画展】

コンチャンの「倍返し」スタンプラリー抽選会



中心市街地の活性化と交流人口の増加を図り、市民との交流を通じて岩沼市のまちを元気にすることを目的に、スタンプラリーを10月22日（土）に実施しました。

引換購入申込書により、800セット（1セット1,000円で、2,000円のお買物ができる。）に対して、2倍以上の申込がありました。

参加店には、特色ある商品や廉価品、サービス等を提供いただき、当日は買い物客でにぎわいました。

抽選会では、豪華賞品の他、岩沼市観光物産協会・仙台バス株・㈱東北フジパンより商品をご協賛いただき、多くの参加者に喜んでいただくことが出来ました。

工業部会 経営講習会を開催！



去る9月26日（月）、岩沼市商工会を会場に、アクシーズ合同会社 代表 田原 玲美氏を講師にお招きし、「パワハラ防止法×アンガーマネジメント～パワハラをしない・させない職場作り～」と題して講習会を開催しました。

令和4年4月より中小企業にも適用された「パワハラ防止法」について、パワハラについての法的な理解や企業・個人に与える影響、NGな叱り方と叱る際のポイント、日頃の関係性構築の重要性、怒りの感情をコントロールする手法について解説頂き、16名の参加者が熱心にアンガーマネジメントの重要性について学びました。

創業セミナー



令和4年度伴走型小規模事業者支援推進事業に基づいて、9月11日（日）から10月9日（日）の毎週日曜日に、【経営】、【財務】、【人材育成】、【販路開拓】等のノウハウを習得に向けて創業セミナーを実施しました。

講師より、創業のステージ、めざす事業の規模感を確認頂き、創業時の課題・起業家の不安について説明頂きました。また、参加同士の意見交換による自分の強み・価値観を話していくいただき、創業者のタイプと特徴について分析し、自分の最大の強みを武器にして経営に生かせるように、自分自身について理解を頂きました。

事業継続力強化計画認定制度セミナーを開催！



昨今、自然災害、感染症等の災害が多発し、事業継続のリスクが高まっています。そのリスク回避の策として事業継続力強化計画を策定することの重要性について、自社の災害リスクを認識し、防災・減災対策を進めていくことを目的にセミナーを11月18日（金）に開催しました。

内容としては、①事業継続力強化計画の概要、②事業継続力強化計画策定のポイント、③事業継続力強化計画の取組事例の内容に基づいて、計画書作成するまでの目的の検討、災害リスクの確認・認識をすることについて説明を頂きました。

令和4年度制度改正等の課題解決環境整備事業
「あなたの事業が変わるチャンス！～DXへの初めの一歩～
中小企業・零細企業のデジタル化入門講座」を開催！



去る10月25日（火）、岩沼市商工会を会場に、株式会社 Ideal Works 代表取締役 井手 美由樹氏を講師にお招きし、今後求められ続けるデジタル化、DX（デジタルトランスフォーメーション）の取組み方について、講習会を開催しました。

新型コロナウイルス感染症が発生してから2年が過ぎ、新たな販売促進・販路開拓や、業務効率化による人手不足解消など、中小・零細企業にもデジタル化が求められる状況の中、デジタル化 DX についての基礎用語や知識、「なぜ求められるのか」「中小・零細企業でも出来るのか」等の疑問について事例を交えながら解説頂き、事業効率化に向けたシステムの活用等デジタル化の取組方法を学びました。

わがまち!! あの店!! この人!!

名取市

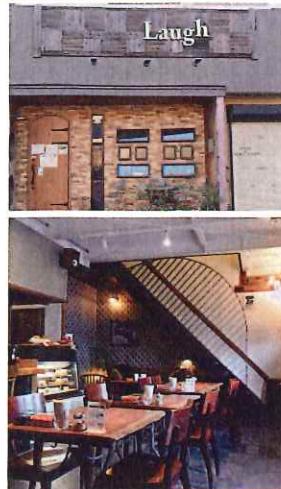
Café食堂 Laugh

Café食堂Laugh(ラフ)は、名取市文化会館近く国道4号線裏沿いにある隠れ家的なカフェで「おうちごはんよりちょっとだけオシャレに」と親しみやすく、お洒落で満足感いっぱいのメニューが豊富でホットする空間のお店です。

1階が常設店舗で2階は食事もできるレンタルスペースとなっており、ワークショップや絵画・料理教室など様々な形で利用されています。

ご主人が作る「日替わりパスタ」や、ふわとろオムレツ「オムハヤシ」も絶品ですが、奥様が作る「シフォンケーキ」もこれまた絶品!新たに県内某温泉宿にも納品が決定し、顧客獲得チャンスを活かそうと「宮城県中小企業等再起支援事業補助金」を活用し設備導入やPR普及に務めました。

その成果もあって今日も店内はご主人が作るカフェ食堂のファンと奥様が作るケーキファンで客席は満席です。テイクアウトも可能なので、この機会に是非一度足をお運びください。



住所 名取市増田増田字柳田396-1-103

営業時間 月・火・水 11:00~18:00、木・金・土 11:00~22:00 定休日 日曜日

HP <https://cafesyokudoulaugh.mystrikingly.com/> ※状況により変更になる場合があります。最新情報はHP・Instagramをチェックしてください。

岩沼市

おみつ

岩沼ホルモンおみつは、2021年6月に岩沼駅を皮切りにキッチンカーとしてオープンしました。『おみつ』という店名の由来は、岩沼市藤浪にて約半世紀もの間祖母が経営し、6年前に閉店した『ホルモンおみつ』の名を孫である店主が受け継ぎました。

岩沼ホルモンとは『とんちゃん』の名で知られ、豚ホルモンをジンギスカン鍋で焼いたものになります。岩沼市内に市営食肉処理場があった為新鮮なホルモンを提供することによって発展していったようです。

しかし、時代と共に食肉処理場も閉鎖となり、『とんちゃん』を提供する店も高齢化と共に減少していました。おみつも6年前に祖母が亡くなつてから店を完全に廃業しましたが、もう一度祖母が築き上げてきた『とんちゃん』を広めたい、岩沼を盛り上げたいと一念発起し、開業しました。

いつでもどこでも年齢問わず美味しく食べて頂けるようにホルモンを串に刺して提供しています。そして、もう一つの看板メニューが『あま唐揚げ』です。姉とともに試行錯誤を経て、造り出した甘いタレにしっかりと漬け込む事で、何處にもない新しい味付けと全年齢層にとても評判です。

おみつの出店情報は随時Instagram等SNSにて掲載しております。

秘伝の甘辛醤油だれを使用したとんちゃん串とあま唐揚げをどうぞお召し上がりください。



住所 岩沼市岩沼市藤浪1丁目9-32

自宅営業日・時間 毎週金曜日 16:00~19:00 ※他、イベント等で出店しております。詳しくはSNSをご覧ください。

Instagram: omitsu1759 Twitter: x3CaPEOq6HDf27k

新会員紹介

名 取	関上ポンズコーヒーワークス	飲食業(カフェ)	笹森 大介	岩 沼	荒川建設	建設業	荒川 譲
	Car'ss EXPORT	輸出用商用車販売	高島 広人		rose beaut'e	フェイシャルエステ	浅野由希子
	さららグループ(株)	中古品販売	志藤 純		まるいち塗装	塗装業	市川 郁也
	(株)エフエムなとり	放送業	佐藤 義晴		のんびりchef	フレンチレストラン	小野寺重樹
	BAR UP	バー	矢萩 孝太		(株)柿安本店(柿安口福堂)	和菓子販売	松本竜太郎
	フェローズ	板金塗装業	菅原 豪		(合)PXHジャパン(トミールフィガー)	衣類販売	武者百合江
	葵書店	書籍販売	伊藤久美江		(株)First Style(ファーストスタイル)	自動車部品販売	山田 裕己
	宮城うまい処居酒屋夢の途酣	飲食業(居酒屋)	佐藤 宏大		コーヒー&カレーhaus礼門	飲食店	岩本 礼子
	(株)ぼんてん(味よし)	飲食業(ラーメン店)	安部 昭彦		ライザップジムモットTVリサイクル	リサイクル商品小売業	藤川幸一郎
	剛レイズインターナショナル(牛角焼肉館)	飲食業(焼肉店)	澄川 浩太		剛オーランド・オブカル(剛健市場皆活店)	眼鏡等販売業	小島 俊夫
	剛フレアン(ドコモサテライト)	携帯相談窓口	六渡 晃範		C E サロン Radiant	化粧品販売・エステサロン	山田 華那
	剛アーバンマーケティング(地元活性化センター)	障がい者雇用促進センター	安達 智子		(株)ARC'S form	総合建設業	山口 一智
	(株)Francfranc	インテリア雑貨	佐野 一幸		居酒屋 亀たろ	飲食店	小林 優希
	大久保製材所	木材製造小売	大久保徳昭		(株)長英	建設業	野呂 能成
	インテリアまるいわ	内装工事	岩渕 幸史		渡喜米穀店	米穀小売業	相澤 次郎
	宍戸昭元	建設業	宍戸 昭元		伊藤商会	葬祭用品卸売業	伊藤 優弘

青年部・女性部コーナー

視察研修で学ぶ女性部のあり方 名取市商工会女性部

11月16日～17日の2日間、先進地視察研修が行われました。およそ3年ぶりとなる今回は登米市の登米中央商工会女性部を視察。遠く広がる長沼フートピア公園にて多くの方々に歓迎していただきました。食農体験では登米地方の郷土料理「はつと汁」作りに挑戦。美味しいあまり「ご法度」だと言われた味を心ゆくまで堪能しました。その後の活動紹介では部員数100名を超える登米中央商工会女性部の幅広い活躍に部員全員が驚愕。多くの部員が進んで活動する姿は、バスの中ですぐに話題が挙がる程印象に残りました。ここ数年は活動が制限されてきましたが、今回の視察で学んだことを活かし、新たな事業や更なる発展を目指し活動して参ります。



視察研修(青森県八戸市方面)を実施 岩沼市商工会女性部

岩沼市商工会女性部では、去る11月5日(土)～6日(日)部員16名の参加のもと、青森県八戸市方面へ視察研修を実施しました。研修の目的としては、地域の特産品や特徴を生かした町おこしを実施する地域への視察と、コロナ禍においても独自のおもてなしによって集客数が増加する宿泊施設「星野リゾート青森屋」への宿泊といたしました。

田子町では、現地に行かなくては食べられないご当地料理を開発されており、食を通じた観光の仕方を体験し、料理でのもてなし方や提供する形によって集客できることなどを学んでまいりました。

「星野リゾート青森屋」では、地域の伝統や文化を生かしたおもてなしを追求しており、毎日実施されているショーや体験コーナーにて体験することができます。このようなお客様を飽きさせない工夫や従業員の心のこもったサービスに部員一同感動し、大変有意義な研修となりました。

今後は、視察研修で学んだことを女性部活動に活かし、引き続き地域活性化に貢献してまいりたいと思います。



第1回閑上復興まつり～絆～、 2022ふるさと名取秋まつりへの出店協力

名取市商工会青年部

去る10月9日(日)、閑上地区で行われた閑上復興まつり～絆～及び11月3日(木祝)、名取市民体育館で行われた2022ふるさと名取秋まつりへ出店しました。

今年度は新型コロナウイルスの影響により昨年まで中止となっていたイベントが開催されるようになり、各イベントに来場される方の表情も明るく、イベントを心から楽しんでいるように感じられました。

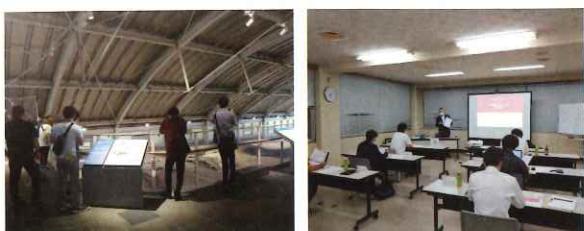
イベントを通じて部員間の絆がより強化されたように感じられますし、今後も名取市商工会青年部は、地域の振興・発展のため尽力して参ります。



BCP(事業継続計画)作成セミナー、実地研修を実施! 岩沼市商工会青年部

岩沼市商工会青年部では、ビジネスコミュニティ型補助金を活用し、「災害や緊急事態を生き抜くための事業継続計画作成事業」を実施しました。BCP作成セミナーでは、経営デザインえむよん 代表 三浦宗昭氏をお招きし、基礎編と実践編と分けて2回のセミナーを開催しました。基礎編では、緊急事態に遭遇した場合に取り決めておくBCPの必要性について認識を高め、実践編では、入門コースの計画書を実際に作成しながら講義を進めていました。

実地研修では、阪神・淡路大震災被災地である北淡震災記念公園を訪問しました。公園内にある野島断層保存館では、被害等の震災遺構を視察し、地震の凄まじさと脅威を確認した他、語り部の方より当時の活動状況についてご講義頂き、近隣や取引先、従業員とのコミュニケーションの大切さ、情報伝達方法、日ごろの備え・訓練等の教訓、課題について学ぶことが出来、BCPは未策定の状態では企業にとってリスクが高く、災害の際に対応できるよう日頃から運用していくなければならないという意識向上が図られました。



商工会青年部・女性部広域エリア別指導者研修会を開催!

名取市・岩沼市商工会女性部

12月12日（月）、名取市・岩沼市商工会女性部広域エリア別研修会が行われました。今年は落語家の六華亭遊花氏より『なまつて笑ってコミュニケーション』をテーマとしてお話をいただきました。「お茶っこ飲んで笑うのが大事」「でも最近はお茶っこ飲まないの。カフェさ行ぐんだ」など、なまりと笑いを交えつつ語る姿に会場は大盛況。一方、「幸せだから笑うんじゃなくて、笑つていれば幸せになれるから」と日々の過ごし方をお話されたときは多くの部員が頷きながら真剣に聞いていました。コロナ禍が続く中、どうしても不安や怒りに駆られることがあります、そんなときこそ『笑つて』楽しく過ごすことが大切であると学びました。



名取市・岩沼市商工会青年部

11月25日（金）、岩沼市商工会を会場に、名取市・岩沼市商工会青年部員を対象とした広域エリア別指導者研修会を開催しました。フリーアナウンサーでスマイルトレーナーとしてもご活躍されている塚田順子氏を講師にお招きし、「顧客・取引先の心をつかむ営業コミュニケーション術」と題して、第一印象をアップさせるためのスマイルトレーニングを実践し、相手の心をつかむ効果的なコミュニケーション方法について学びました。顧客・取引先と接客する上での第一印象の重要性、コミュニケーション能力を高めるポイントについて理解を深めたとともに、手鏡で自身の顔を確認しながらスマイルトレーニングを実践したことにより、第一印象を良くする営業コミュニケーション術を身に着けることが出来、非常に有意義な時間を過ごすことが出来ました。

本研修会で学んだことを、顧客・取引先とのビジネスシーンや社員同士等の連携強化等、今後の営業活動に活かしながら、地域活性化のための発信力の強化に繋げ、地域経済を盛り上げて参りたいと思います。



青年部員・女性部員募集!!

名取市・岩沼市商工会青年部・女性部では部員を募集しております。

青年部・女性部は、商工業の発展と魅力ある地域づくりを目指して、多彩な活動を展開しています。事業経営に役立つ資質向上を目的とした講習会事業や先進地視察研修などの研修事業の他、ネットワークづくりや異業種の交流、地域の祭りや各種イベントを実施・協力する等地域振興の担い手として様々な活動を行っており、資質向上と地域経済の活性化に努めています。詳しくは各商工会までお問合せください。

青年部に加入できる方

商工会に加入している事業所で男女問わず45歳までの経営者・後継者、またはその従業員の方。

女性部に加入できる方

商工会の会員（法人ではその役員）もしくはその配偶者、又は会員の親族であって、その事業に従事している方、年齢に関係なく女性の方は加入できます。

一 § 宮 城 の 中 小 企 業 を 応 援 し ま す § 一

取扱共済



お問い合わせ・お申込みは

名取市商工会・岩沼市商工会へ

（あなたの財産を守る）
火災共済+地震危険補償特約

（事業者のための地震対応共済）
な い ふ る 共 済

（地震・水害等の被災時の事業継続を支援）

休 業 対 応 応 援 共 済

自 动 車 共 済

そ の 他 共 済（医療・傷害共済等）

宮城県火災共済協同組合
TEL (022) 263-1265 FAX (022) 267-2878